

ビニールデンチャー（自費治療）について

ビニールデンチャーの最大の特徴は、保険の義歯で目立ってしまうバネがわかりにくいということです。保険の義歯ですと、クラスプと呼ばれる金属製のバネを使用しないと保険適用になりませんが、ビニールデンチャーはそのバネの部分が歯茎と似た色の素材に置き換えることができます。

保険義歯



ビニールデンチャー



保険の義歯より柔らかく、粘りがあるため、割れにくくなっております。また、物性的に安定しており、変色や臭いの原因となる吸水率も抑えられていますので、長期間美しさを保つことができます。

また、他の自費の義歯ですと、後から修理ができないことがありますが、当院で使用しています材料は修理が可能ですので、歯茎の形の変化や、歯を足すということにも対応できます。

費用は65,000円+税金となっております。